

株主メモ (証券コード：2911)

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主
確定日 3月31日

中間配当金受領株主
確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月に開催

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (フリーダイヤル)

公告方法 電子公告
当社ホームページ <http://www.asahimatsu.co.jp/> に掲載

単元株式数 1,000株

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

株主様へのご優待 3月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主各位に対し、3,000円相当の凍豆腐、生みそすい(即席みそ汁等)、当社製品の詰め合わせを贈呈いたします。

【株式に関するお手続きについて】

1. 住所変更、単元未満株の買取などのお申し出

証券会社に口座のある株主様 ⇨ 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

特別口座に口座のある株主様 ⇨ 特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未受領の配当金の支払いのお申し出

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会等の各種お申し出は、上記連絡先をお願いいたします。

第68期報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成30年3月31日



旭松食品株式会社

Asahimatsu Foods Co., Ltd.

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第68期報告書（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

代表取締役社長 木下 博隆



当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、欧米・東アジアの経済情勢や政治情勢の不確実性の高まりから先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、少子高齢化が進み量的な拡大が見込めないなか、輸入原材料等に多くを依存していることによる為替変動リスクに晒されているほか、動力費や物流コストの上昇、さらにはフードディフェンスを含めたさらなる品質や安全性に対する要求に応えるための取り組みによりコストが増大しております。

このような状況のなか、当社グループの当連結会計年度の売上高は82億8千8百万円（前年同期比4.3%減）となりました。当社グループでは、製品価値を訴求した販売活動を重点的にを行い、また、効率的な販売活動を行えるよう、事業間の縦割り組織を廃止統合し営業の連携・お客様対応力を強化いたしました。さらに、主要お取引先のコンビニエンスストア向けの専門部署を設置し、一層ニーズにきめ細かく対応できる営業体制といたしました。

利益面では、売上原価の上昇を抑えるため、工場の集約など生産体制の改善や、歩留まりを向上させる工程制御の確立、生産過程で出る副産物である「おから」の高付加価値利用など、中長期に渡る、収益力の向上に努めてまいりました。さらには、コストをかけて処理を行っていた工場の排水処理時の余剰微生物を肥料化する施設「旭松バイオセンター」を竣工し、循環型農業への寄与と地域活性化を推進してまいりました。しかし、売上減少の影響に加え、これら新規設備投資に伴う一時費用増加などにより、営業利益は1億5千4百万円（前年同期比30.0%減）、経常利益は1億8千7百万円（同26.6%減）となりました。また、従業員の福利厚生の拡充と将来の経営リスクの低減のため、当社の退職金制度を平成30年1月1日に確定給付企業年金制度から確定拠出年金制度へ全面移行いたしました。この結果、当連結会計年度において特別損失として8千6百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は8千3百万円（同63.0%減）となりました。

部門別概況は、次のとおりであります。

【凍豆腐部門】

凍豆腐では、市場の拡大を図るため当社グループの食品研究所にて、健康機能性について継続して研究を進め、製品価値の訴求に努めてまいりました。特に当社グループ独自の減塩製法により、昨年度、農林水産大臣賞を受賞し、平成29年11月13日には厚生労働省のスマート・ライフ・プロジェクト「第6回健康寿命を延ばそう！アワード」にて健康局長優良賞を受賞いたしました。これらに併せ、凍豆腐の健康機能性の認知度を高めるべく、重点エリアでのテレビコマーシャルの放映や、各地で開催されるイベントへの参加、料理講習会の継続実施などの活動を行ってまいりました。しかしながら市場全体の需要が微減傾向にあるなか、製品価値への認知度がいまだ十分に浸透していないうえ価格競争等の影響もあり、売上高は38億7千9百万円（同4.6%減）となりました。

【加工食品（即席みそ汁等）部門】

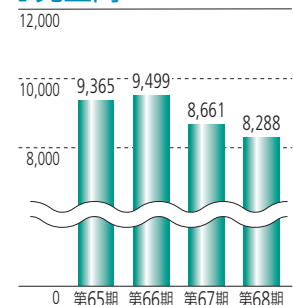
加工食品では、単品収益管理の徹底を図るとともに不採算アイテムの改廃を進め、一部価格体系の変更を行うなど、収益力の改善に努めてまいりました。また、消費者の皆さまに美味しく安心してお召し上がりいただけるよう当社グループ独自の特許製法によるアルコール無添加、化学調味料無添加の即席みそ汁シリーズ、減塩タイプの即席みそ汁、野菜の摂取にこだわった「生みそすい1/3日分の野菜が摂れるおみそ汁3食」、玉ねぎ（オニオン）の甘味と唐辛子の辛味を融合させた今までにない味覚の「生みそすいオニオンのおみそ汁3食」、粘りのある納豆の特性を生かし健康的な具材にこだわった「袋入生みそすい納豆汁プラスモロヘイヤ3食」などの商品をラインアップし価値訴求に努めてまいりました。さらに、大手菓子メーカーとのコラボレーション商品の開発・発売など事業の活性化にも尽力しております。しかし、市場の競争は一段と激化し、嗜好性の多様化も急速に進んでおり、売上高は24億2百万円（同11.0%減）に留まりました。

【その他部門】

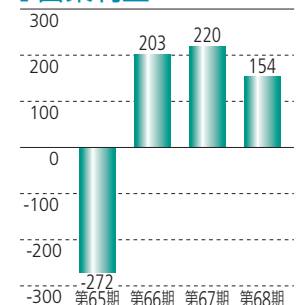
その他食料品では、売上高が19億9千万円（同6.9%増）で順調な伸びとなりました。とりわけ、嚥下機能が低下したお客様向けの食品を中心とした医療用食材は引き続き好調に推移しております。営業活動面では、病院や介護施設・給食会社などユーザーへの訪問頻度を強化し、商品の特徴・利便性などの詳細な説明を積極的かつ継続的に行っております。その結果、本分野は高齢化が急速に進展するなか、年々認知度も向上しているうえ当社売上高への貢献度も徐々に高まってきており、第3の柱として成長が期待されます。

業績の推移

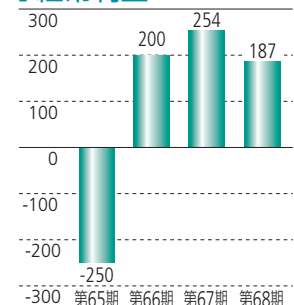
■ 売上高 (単位：百万円)



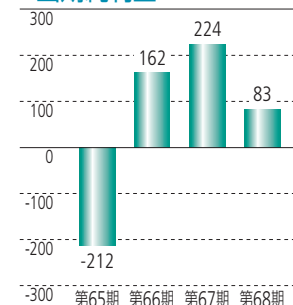
■ 営業利益 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



トピックス

第6回健康寿命をのばそう！アワード <生活習慣予防分野>

「厚生労働省健康局長優良賞」受賞!!

当社は、厚生労働省（スマート・ライフ・プロジェクト）主催『第6回 健康寿命をのばそう！アワード<生活習慣病予防分野>』にて、企業部門 厚生労働省健康局長優良賞を受賞いたしました。

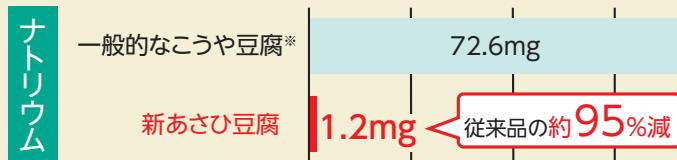
受賞内容

こうや豆腐に含まれる塩分を独自技術により約95%低減に成功*、年間約40 tの塩分削減を実現。この取組が健康増進や生活習慣病の予防の取組を積極的に推進し、国民の健康寿命延伸のための国民運動の推進に貢献するものであると認められました。

◆こうや豆腐1個あたり（16.5g）のナトリウム含有量◆（新あさひ豆腐10個入の場合）

おいしさそのままに減塩

現代の食生活で摂り過ぎてしまいがちなナトリウムを抑え、塩分排出効果に期待されるカリウムを増やすことに成功しました。



*日本食品標準成分表2015年版（七訂）「凍り豆腐」食塩相当量との対比

健康寿命をのばそう！AWARDとは

厚生労働省が、2012年度より「スマート・ライフ・プロジェクト」の一環として、生活習慣病予防の啓発活動の奨励・広く普及を図ることを目的とした表彰制度です。



厚生労働省健康局長様と弊社社長 木下博隆 (右側)



新あさひ豆腐 10個入



新あさひ豆腐 5個ポリ



新あさひ豆腐 6個ポリ



新あさひ豆腐 1/6サイズ 49.5g



新あさひ粉豆腐 160g

▶ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度	科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成29年3月31日現在	平成30年3月31日現在		平成29年3月31日現在	平成30年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	4,985,124	4,927,866	流動負債	1,597,426	2,050,984
現金及び預金	2,445,526	2,368,595	支払手形及び買掛金	589,302	516,812
受取手形及び売掛金	1,527,292	1,497,601	短期借入金	325,008	427,724
たな卸資産	867,162	842,504	リース債務	38,912	38,278
繰延税金資産	89,706	113,874	未払金	332,738	703,991
その他	61,026	111,039	未払法人税等	33,166	14,250
貸倒引当金	△5,588	△5,749	賞与引当金	90,802	48,490
固定資産	4,276,370	5,010,505	設備関係支払手形	30,991	119,141
有形固定資産	3,742,187	4,216,595	その他	156,504	182,296
建物及び構築物	1,078,222	1,212,056	固定負債	1,184,220	1,085,559
機械装置及び運搬具	770,634	901,479	長期借入金	622,866	709,310
土地	1,697,178	1,697,178	リース債務	106,468	82,976
リース資産	115,447	98,642	長期未払金	3,750	151,823
建設仮勘定	29,162	239,820	繰延税金負債	64,770	87,340
その他	51,541	67,417	退職給付に係る負債	331,670	—
無形固定資産	292,139	195,580	資産除去債務	48,344	47,759
投資その他の資産	242,043	598,329	その他	6,350	6,350
投資有価証券	175,318	540,506	負債合計	2,781,647	3,136,544
繰延税金資産	1,576	1,576	純資産の部		
その他	69,840	60,937	株主資本	6,643,845	6,681,028
貸倒引当金	△4,691	△4,691	資本金	1,617,844	1,617,844
資産合計	9,261,495	9,938,371	資本剰余金	1,632,423	1,632,423
			利益剰余金	3,524,155	3,561,633
			自己株式	△130,578	△130,873
			その他の包括利益累計額	△209,556	72,550
			その他有価証券評価差額金	22,408	△18,760
			繰延ヘッジ損益	△92	—
			為替換算調整勘定	78,924	91,310
			退職給付に係る調整累計額	△310,796	—
			非支配株主持分	45,559	48,248
			純資産合計	6,479,847	6,801,827
			負債・純資産合計	9,261,495	9,938,371

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
売上高	8,661,221	8,288,699
売上原価	6,156,997	5,863,362
売上総利益	2,504,224	2,425,336
販売費及び一般管理費	2,283,364	2,270,631
営業利益	220,860	154,704
営業外収益	47,007	40,850
営業外費用	13,072	8,468
経常利益	254,795	187,087
特別利益	514	22,209
特別損失	109,621	118,874
税金等調整前当期純利益	145,688	90,421
法人税、住民税及び事業税	32,276	20,947
法人税等調整額	△113,853	△15,056
当期純利益	227,264	84,530
非支配株主に帰属する当期純利益	2,546	1,312
親会社株主に帰属する当期純利益	224,718	83,218

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	663,586	477,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	△806,623	△592,471
財務活動によるキャッシュ・フロー	189,592	89,762
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,298	3,675
現金及び現金同等物の増減額	23,257	△21,347
現金及び現金同等物の期首残高	1,143,539	1,166,797
現金及び現金同等物の期末残高	1,166,797	1,145,449

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

(単位：千円)

項目	株主資本					その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当 期 首 残 高	1,617,844	1,632,423	3,524,155	△130,578	6,643,845	22,408	△92	78,924	△310,796	△209,556	45,559	6,479,847
当 期 変 動 額												
剰 余 金 の 配 当			△45,739		△45,739							△45,739
親会社株主に帰属する当期純利益			83,218		83,218							83,218
自己株式の取得				△295	△295							△295
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△41,168	92	12,386	310,796	282,107	2,688	284,795
当 期 変 動 額 合 計	—	—	37,478	△295	37,183	△41,168	92	12,386	310,796	282,107	2,688	321,979
当 期 末 残 高	1,617,844	1,632,423	3,561,633	△130,873	6,681,028	△18,760	—	91,310	—	72,550	48,248	6,801,827

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 貸借対照表

(単位：千円)

科目	前事業年度	当事業年度	科目	前事業年度	当事業年度
	平成29年3月31日現在	平成30年3月31日現在		平成29年3月31日現在	平成30年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	4,594,410	4,498,429	流動負債	1,480,495	1,927,640
現金及び預金	2,163,007	2,077,421	支払手形	25,641	40,432
受取手形	6,452	7,417	買掛金	481,357	381,781
売掛金	1,443,055	1,394,086	1年内返済予定の長期借入金	289,968	389,964
商品及び製品	291,904	282,773	リース債務	15,355	16,089
仕掛品	297,570	238,587	未払金	396,050	775,160
原材料及び貯蔵品	249,834	286,569	未払費用	99,941	98,739
前払費用	20,247	16,263	未払法人税等	30,800	13,428
繰延税金資産	84,620	109,473	未払消費税等	17,500	26,150
その他	37,976	86,067	預り金	7,083	23,513
貸倒引当金	△257	△231	賞与引当金	83,455	41,899
固定資産	4,252,947	4,992,819	設備関係支払手形	30,991	119,141
有形固定資産	3,388,414	3,862,263	その他	2,348	1,340
建物	711,583	823,270	固定負債	821,075	1,040,660
構築物	148,267	175,180	長期借入金	622,606	694,310
機械装置	698,568	802,945	リース債務	54,379	53,077
車両運搬具	8,046	11,548	長期未払金	3,750	151,823
工具器具備品	46,183	61,054	長期預り金	6,350	6,350
土地	1,697,178	1,697,178	繰延税金負債	64,770	87,340
リース資産	64,460	63,689	退職給付引当金	20,874	—
建設仮勘定	14,126	227,394	資産除去債務	48,344	47,759
無形固定資産	256,318	166,030	負債合計	2,301,570	2,968,300
ソフトウェア	233,562	144,748	純資産の部		
ソフトウェア仮勘定	1,278	—	株主資本	6,523,472	6,541,709
その他	21,477	21,281	資本金	1,617,844	1,617,844
投資その他の資産	608,213	964,526	資本剰余金	1,632,423	1,632,423
投資有価証券	117,474	540,506	資本準備金	1,632,423	1,632,423
関係会社株式	107,844	50,000	利益剰余金	3,403,782	3,422,314
出資金	7,887	4,419	利益準備金	155,900	155,900
関係会社出資金	318,084	318,084	その他利益剰余金	3,247,882	3,266,414
従業員長期貸付金	1,020	—	買換資産圧縮積立金	191,252	191,252
長期前払費用	9,045	4,501	別途積立金	2,750,000	2,750,000
敷金	20,718	20,864	繰越利益剰余金	306,629	325,161
その他	26,139	26,149	自己株式	△130,578	△130,873
資産合計	8,847,358	9,491,249	評価・換算差額等	22,315	△18,760
			その他有価証券評価差額金	22,408	△18,760
			繰延ヘッジ損益	△92	—
			純資産合計	6,545,787	6,522,948
			負債・純資産合計	8,847,358	9,491,249

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 損益計算書

(単位：千円)

科目	前事業年度	当事業年度
	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
売上高	8,179,255	7,789,871
売上原価	5,816,550	5,486,714
売上総利益	2,362,704	2,303,156
販売費及び一般管理費	2,191,609	2,183,462
営業利益	171,094	119,694
営業外収益	45,227	46,813
営業外費用	6,687	6,842
経常利益	209,634	159,666
特別利益	101	21,222
特別損失	109,522	118,874
税引前当期純利益	100,214	62,013
法人税、住民税及び事業税	20,346	13,483
法人税等調整額	△111,986	△15,741
当期純利益	191,854	64,271

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。



天竜工場（蛋白棟）※耐震補強及び屋根改修工事を行いました。

▶ 株主資本等変動計算書

当事業年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

(単位：千円)

項目	株主資本						評価・換算差額等			純資産合計			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	利益準備金	買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金							利益剰余金合計
当期首残高	1,617,844	1,632,423	155,900	191,252	2,750,000	306,629	3,403,782	△130,578	6,523,472	22,408	△92	22,315	6,545,787
当期変動額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△45,739	△45,739	—	△45,739	—	—	—	△45,739
当期純利益	—	—	—	—	—	64,271	64,271	—	64,271	—	—	—	64,271
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	△295	△295	—	—	—	△295
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△41,168	92	△41,075	△41,075
当期変動額合計	—	—	—	—	—	18,532	18,532	△295	18,236	△41,168	92	△41,075	△22,838
当期末残高	1,617,844	1,632,423	155,900	191,252	2,750,000	325,161	3,422,314	△130,873	6,541,709	△18,760	—	△18,760	6,522,948

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 株式の状況 (平成30年3月31日現在)

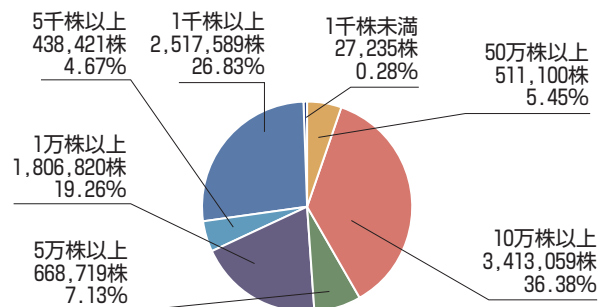
- ①発行可能株式総数 28,400,000株
- ②発行済株式の総数 9,382,943株
- ③株主数 2,479名
- ④大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
三菱商事株式会社	511,100株	5.58%
株式会社八十二銀行	452,600株	4.94%
木下博隆	279,488株	3.05%
赤羽源一郎	279,170株	3.05%
国分西日本株式会社	274,428株	3.00%
藤徳物産株式会社	274,428株	3.00%
佐々木寛雄	261,402株	2.85%
株式会社大乾	224,428株	2.45%
株式会社日阪製作所	213,000株	2.32%
熊谷政敏	190,528株	2.08%

※当社は自己株式235,790株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

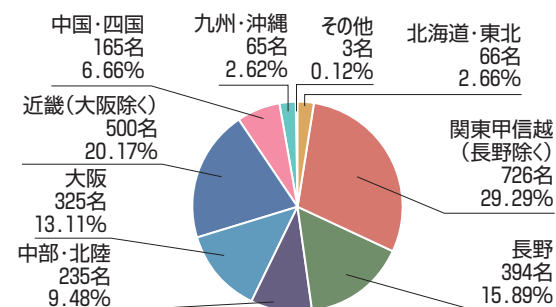
▶ 所有株式数別分布状況



▶ 取締役及び監査役 (平成30年6月28日現在)

- 代表取締役社長 **木下博隆**
- 取締役 経営企画部長 **蒲田充浩**
- 取締役 研究開発統括部長 兼 研究所長 **村沢久司**
- 取締役 (社外) **藤森明仁**
- 取締役 (社外) **田中健一郎**
- 常勤監査役 **佐々木寛雄**
- 監査役 (社外) **伊坪眞**
- 監査役 (社外) **狩野拓一**

▶ 地域別株主数分布状況



▶ 会社の概要 (平成30年3月31日現在)

- 商号 旭松食品株式会社
ASAHIMATSU FOODS CO.,LTD.
- 本店 長野県飯田市駄科1008番地
- 本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
- 設立 昭和25年12月19日
- 資本金 1,617,844,105円
- 主な子会社 旭松フレッシュシステム株式会社、青島旭松康大食品有限公司、青島旭松康大進出口有限公司
- 従業員数 グループ人員：321名
当社人員：229名
- 主な事業内容 大豆加工製品の製造及び販売
- 主要製品 家庭用凍豆腐、業務用凍豆腐、即席みそ汁、スープ類、医療用食材等
- 主要な拠点 旭松食品株式会社
 - 本店 長野県飯田市駄科1008番地
 - 本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
 - 支店 東日本支店（東京都中央区）・西日本支店（大阪市淀川区）
 - 営業所 仙台営業所（宮城県）・名古屋営業所（愛知県）
岡山営業所（岡山県）・福岡営業所（福岡県）
※平成30年5月21日より新たに「飯田営業所」を設置いたしました。
 - 工場 天竜工場・飯田工場・高森工場・伊那工場・旭松バイオセンター（以上 長野県）
 - 研究施設 食品研究所（長野県）
- 旭松フレッシュシステム株式会社
 - 本社 長野県飯田市駄科1008番地
 - 営業所 飯田営業所（長野県）
 - 物流センター 高森低温物流センター（長野県）
- 青島旭松康大食品有限公司
 - 本社 中国山東省青島市
- 青島旭松康大進出口有限公司
 - 本社 中国山東省青島市
- ホームページアドレス <http://www.asahimatsu.co.jp/>